

「働くことを軸とする安心社会」の実現をめざし、 すべての働く仲間とともに、力強い労働運動を職場・地域から展開しよう!

連合石狩地協・札幌地区連合
区連合は11月26日に合同
定期総会を開催し、2026
年度の活動方針を確立
しました。

冒頭の挨拶で吉田会長
は「物価高が続く中で2年
連続定昇込み5%台の賃
上げが実現したことで、新
たなステージの定着に向け
前進した。一方、中小と大
手の賃金格差は縮まらず、
賃上げが物価高に追いつい
ていない事態も続いてお
り、2026春闘において、
新たなステージを定着さ
せ、すべての働く人の生活
向上をはかるべく、地域か
ら賃上げの声を発信し続
けることが必要。政策要求
の取り組みでは、昨年から
特に力を注いだ路線バスの
人手不足問題において、取
り組みの結果、札幌市の2
025年度予算に『交通政
策パッケージ』として新た
な支援策が予算計上され
た。これによって、今春闘
における賃上げ交渉の成
果として結びついたという
報告もあった。第27回参議

連合石狩地協・札幌地区連合 合同定期総会を開催

院選挙の取り組みに感謝。
早期の解散総選挙に備え、
立憲民主党・国民民主党を
中心に、働く者・生活者の
立場に立つ政治勢力の結
集・拡大をはかり、次なる
政治決戦に臨みたい。」と
し、更なる運動の発展強化
を呼びかけました。

来賓の連合北海道須間
会長、秋元札幌市長、北海
道労働者福祉協議会紺野
副理事長から挨拶ののち
議事に入り、経過報告と2
026年度活動方針、予算
の各議案について提案し、
方針への補強や各組織での
活動報告等活発な質疑討
論ののち全体で確認がさ
れました。

総会の最後は、「働くこ
とを軸とする安心社会の
実現をめざし、必ずそばに
いる存在として、すべての
働く仲間とともに、職場
地域で力強く労働運動を
展開し、その社会的役割を
果たしていこう!」との総
会宣言を確認し、吉田会長
の団結ガンバローで終了し
ました。

連合北海道石狩地域協議会 第37回 合同定期総会
連合北海道札幌地区連合会 第33回



**支えあい・助け合い、
一人はみんなのため、みんなは一人のため、
共に生きる・共生社会の実現を!**

今年1月の「北海道
政労使会議」では、道
内経済の好循環の実現
へ、原材料やエネルギー
などのコストのみなら
ず、労務費上昇分に見
合う原資の確保を含め
た価格設定をサプライ
チェーン全体で定着さ
せ、道内企業の持続的
・構造的な賃上げの実現
をめざすとした共同宣
言が採択されています。
「労務費の適切な転嫁の
ための価格交渉に関す
る指針」の遵守や「パ
ートナリシップ構築宣言」
の更なる拡大と実効性
向上を掲げ、民・民間

継続的な賃上げの 流れを!

10月2日に提出した「2026年度札幌市予算編成へ
向けた政策要求」について、札幌地区連合は、要求項目
について札幌市が所管する担当部局との趣旨説明を実
施しました。現在、12月中の1次回答につなげるべく取
り組みを進めています。

さっぽろ政策要求2026 回答提示へ向けて

の契約上の交渉促進と
改善について取り組み
がされている一方で、
交渉促進への努力はま
だまだ必要と感ずる。
また、官公需における
価格転嫁の実現とそれ
に伴う賃上げにつな
がる価格交渉の促進と
いった流れも必要です。
札幌市においても、指
定管理者の賃金スライ
ド制度導入などに現在
も取り組まれています
が、政策要求ではすべ
ての業務区分の契約や
指定管理等、公共調達
契約上の労務費に係る
価格交渉と金額の見直
しによる公契約のもと
で従事する労働者の賃
上げにつながる取り組
みを求めています。

連合北海道札幌地区連合会ホームページ



労働相談ホットライン
フリーダイヤル いこう よ れんごうに
☎ 0120-154-052

QRコードで速報を
チェック!

<https://rengo-sapporo.jp/>

札幌れんごう

札幌市中央区北4条西12丁目 ほくろビル2階
編集発行人 吉田 賢一 ☎210-0505
2025年12月5日 490号
連合北海道札幌地区連合会